

広

市民の生活情報誌

報

あきた



2007秋田わか杉国体まで
あと682日

2005 平成17年

編集発行 秋田市広報課

11月16日号 NO.1613 毎月1日・16日発行



10月30日、仲小路で行われたハロウィーンパレード

“発見”サポーター活躍中！

秋田わか杉国体のボランティア募集

健康づくりは仲間づくり

健康コーナー 食の健康づくり応援店募集

市政 8

市役所からお知らせ
成年後見制度

市民 10

河辺・雄和ほっとライン

技能功労者・優秀技能者表彰

井戸端市民通信

育児コーナー

催し 16

情報チャンネルa

あきたノスタルジー

“発見”サポーター 活躍中!



アルヴェの自然科学学習館で活躍するサイエンスサポーターのみなさん

科学の不思議、
自然の魅力、
環境の大切さ……。
“知ることの楽しさ”を教えて
くれるサポーターのみなさんが、
いろんな学習の場面で活躍中
です!

みんなの好奇心を
私たちがサポート!

自然科学学習館の サイエンスサポーター

子どもから大人まで、楽しみながら
自然や科学、宇宙の不思議を学べるアル
ヴェの自然科学学習館。ここで、イ
ベントの手伝いをしているのが大学生
の「サイエンスサポーター」のみなさん
です。

約一年前に結成され、現在、登録メ
ンバーは六十七人。これまで、企画か
ら運営まですべて手がけ「おもしろ科
学体験」「ムシロボットを作ろう」とい
った楽しいイベントも開催しました。

「あまり器用ではないので、苦労して
います」と謙そんする製作班リーダー
の中畑淳一さん(経法大三年)。子ども
たちが工作などに取り組む様子を見
て、「悩みながらも作品を完成させたこ
きの、達成感にあふれた姿がうれしい」
とニッコリ。

イベントの告知などを行う広報班リ
ーダーの熊谷圭太さん(秋田大一年)は、
「みんながどんどん参加できる面白い
イベントを企画中です。ぜひ遊びに来
てください!」と呼びかけます。

若い彼らの企画力で、これからどん
なイベントが生まれるか、ますます楽
しみです。

もうすぐ初舞台! 環境学習の若きリーダー

あきた環境^{がっかい}楽会



これから活躍の場を広げます!

「環境学習の場にきみの力を!」
市環境部のそんな呼びかけに集まっ
た二十五人の大学生たち。市民の環境
学習の指導者を育てる「あきた環境楽
会」の会員となり、環境学習について
講義を受けたり、森の中で自然観察な
どを行っています。

「大学で学んでいることを地域に役
立てたい」と参加したリーダー(剪草
咲菜さん(県立大生物環境科学科三年))
は、「環境楽会では、こどもエコクラブ
交流会の学習プログラムをみんなで作
りました。森を巡るスタンプラリーや
森のファッションショーなど、一緒に
楽しく環境を学べるアイデアがたくさ
ん出ました」と満足気に話します。

約二か月のワークショップ(話し合
い)などを経て、実践の舞台が待ちきれ
ない様子のみなさん。今後、環境学習
の場で、その成果を発揮してくれるこ
とでしょう。



スギッチクラブ
会員募集!

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会

ボランティア をしませんか

活動期日(いずれも平成19年)

【秋田わか杉国体】

開会式 9月29日(土)

閉会式 10月9日(火)

【秋田わか杉大会】

リハサル大会 5月26日(土)・27日(日)

開催日は予定

本大会 10月13日(土)・15日(月)

活動内容

受付・案内…総合案内所などで来場者の案内や受付での資料配付など

誘導・介助…シャトルバス乗降所などからの来場者の誘導、車いすのかたの介助など

会場管理…会場内のゴミ回収・

分別、入場整理、座席案内など

会場サービス…弁当の配布や休憩所でのドリンクサービスなど

平成十九年の第六十二回国民体育大会「秋田わか杉国体」、第七回全国障害者スポーツ大会「秋田わか杉大会」の運営をサポートするボランティア(スギッチクラブ会員)を募集します。

活動場所は、秋田わか杉国体と秋田わか杉大会の開会式、閉会式会場となる県立中央公園陸上競技場(雄和)、および、秋田わか杉大会の十三競技会場(秋田市内では七競技)です。

活動は一日単位で行いますので、一日だけの参加でも応募可能です。

応募要件

平成七年四月一日以前に生まれ、大会期間中に活動が可能で、事前の研修会に参加できるかた。ボランティア経験は問いません。ただし、小・中学生の応募は、保護者の承諾が必要です

応募方法

市役所案内、土崎・新屋支所、アルヴエ市民交流サロン、河辺・雄和市民センター、各公民館、各地区コミセンなどに置いてある、募集リーフレットに添付されている登録申込書で応募ください。

また、ホームページからも応募できます。<http://www.wakasugi-smile.jp/>

ボランティアに関する問い合わせ

秋田県国体・障害者スポーツ大会局
☎(860)5254
ファクス(860)5211
Eメール kokutai@pref.akita.jp

理解じゃなくて 感じてもらいたい

秋田県自然観察指導員 連絡協議会秋田市支部



左から指導員の藤原さん、五代儀さん、三浦さん

約百人が所属する秋田県自然観察指導員連絡協議会秋田市支部。植物、動物など、さまざまな分野のいわば「博士」集団として、自然観察や調査などを行っているほか、太平山自然学習センター「まんたらめ」で、環境学習を行う際の心強いサポーターとしても活躍しています。

十月二十九日、「秋のまんたらめもりー」で行われた仁別の紅葉巡りでは、指導員の三浦勝博さん、五代儀多喜男さん、藤原昭利さんが案内役を務めてくれました。

「同じ山でも水辺、林の中、微妙な環境の違いが気温の上がり下がり之差を生み、敏感に紅葉に影響する」といった説明を聞きながら森の奥へ。この日はあいにくの雨でしたが、木の幹を伝う水、葉っぱのしずくなど、ふだんとは違う森の姿を見ることができました。

「わたしたちはみんな、自然に囲まれて生活している。それを子どもたちにも感じとってもらいたい。理解するのではなく、感じてもらいたいんです」と三浦さん。五代儀さん、藤原さんも「とにかく自然に親しむのが好き。好きなことで人の役にも立てたら申しぶんないです」と話します。

自分が自然の中で出会った感動を少しでも多くの人に味わってもらいたい。自然観察指導員のみなさんの熱い想いが自然の奥深さを伝えていきます。



雨が降るのも自然。雨の日ではないと気づかないこともあります

健康づくりは 仲間づくり

体が健康なら、笑顔は自然に生まれます。
笑顔が素敵なら、そこに仲間の輪ができます。
毎日を楽しく、いきいきと過ごすために、
体にいいこと、何か始めてみませんか。



狙うはホールインワン！
河辺G・G愛好会のみなさん

気分爽快！
笑顔の一打は
ナイスショット！
河辺G・G愛好会



ガッツポーズ連発！



「行く、入れ！」。力強く打たれたボールが、その声に後押しされて、見事ホールインワン！
河辺総合福祉交流センターにある芝生コースで、グラウンドゴルフの練習に励んでいるのは、「河辺G・G(グラウンドゴルフ)愛好会」のみなさんです。



「家でゴロゴロするよりも、健康のために体を動かしたい」と始めた人がほとんどですが、今では「仲間づくりの場」として、新たな魅力をグラウンドゴルフに見出しているようです。

工藤会長にチームの特徴を尋ねると、「みんな一つにまとまっていることかな。組織力ならどこにも負けないよ」と自信たっぷり。二時間ほどの練習中、ずっと笑い声や歓声が絶えない愛好会のみなさんを見てみると、会長の言葉にも自然とつなげました。

「約十五年前、十五人ほどでスタートしたこの会は、その後グラウンドゴルフの普及とともに会員が増え、現在、七十三人の仲間ができました。」

「五十代から最高齢八十歳まで、毎週月曜日と金曜日、思い思いにプレーを楽しんでいます」と工藤悟会長。その言葉どおり、一打ごとに、ボールの行方に飛び跳ねて一喜一憂したり、芝生の上を走ったりと、平均年齢七十歳前後とは思えないほど、みなさん元気はつらつ。「練習回数をもっと増やして」といった声もよく聞かれるそうです。

リズムよく、 マイペースで 雄和路を行こう！

雄和あるく会
（秋田市あるくあるく協会雄和支部）



10月30日、堀井さんのオススメ、県立中央公園のサイクリングコースを、秋田市あるくあるく協会のみなさんとウォーキング。「景色が良く、歩きやすい」と、とても好評でした。



準備体操もバッチリ。さぁ歩くか！

日曜日の朝に、雄和のまちをさわやかに歩くのは、「雄和あるく会」のみなさん。二年前、旧雄和町の広報紙でウォーキングの呼びかけの記事を見て、一緒に歩き始めた仲間です。始めはお互い名前も知りませんでした。同じ時間、同じコースを歩くうちに仲良くなり、自然に会ができました。

「わたしは登山のために、普段の体力づくりとして歩き始めました。ほかのメンバーも健康づくりかな。みんなで歩くと、いろいろな情報交換もできて楽しいですよ」と代表の堀井一男さん。考えごとをしながら歩いたり、景色を楽しみながら歩いたりするのは、ストレス解消にもなるそうです。

ポイントは「リズムよく」歩くこと。ペースを変えたり、バランスの悪い歩き方をすると、疲れてしまいます。そして、「いいあんべ、まずまず」にすること。「無理をせず、マイペース」が続けるコツです。

冬の間は会の活動を休みますが、四月からはまた、毎週日曜日の朝六時に雄和市民センター前に集まって歩きます。コースはその日の気分で、一時間のウォーキング。「一緒に歩きたいというかたは、気軽にどうぞ！」

“ホット”な 屋内スポーツに夢中！ スポーツ吹矢サークル木曜会



矢を吹くまでの基本姿勢が大事です



呼吸を整え...



一気にフッ！



保戸野地区コミュニティセンターで、スポーツ吹矢に取り組むサークル「木曜会」。現在、十人の会員が、名前のとおり、毎週木曜日の夜に練習しています。

代表を務める鵜沼雅子さんは、「秋田には全国組織の支部もあるけど、誰でも気軽に参加できるサークルもやってみて良かった」と結成のいきさつを話してくれました。

スポーツ吹矢は、ここ数年で全国に普及し始めたスポーツで、段・級位の認定試験なども行われています。その特徴は、ゆっくりとおなかで息をする腹式呼吸と、ふだんしている胸式呼吸を合わせた「吹矢式呼吸法」と呼ばれる呼吸法を使うこと。ただ吹矢を吹くのではなく、一連の基本動作の中でこの呼吸を行うことで、さまざまな健康的効果もあるんだそうです。

「激しい運動をせずに、呼吸の仕方ひとつで、すぐに体がぼかぼか。二十回吹矢を吹くと、五^キのウォーキングと同じカロリー消費になるんです」と鵜沼さんもおすすめて。雪国秋田にピッタリの「ホット」な屋内スポーツに、みなさん心を射止められたように練習に励んでいます。



健康ライフの ススメ



外食をより豊かに、健康的に！

最近、外食メニューの栄養成分表示を行う飲食店が見られるようになりました。自分の健康を考え、栄養成分表示を参考に料理を選ぶのも、ときには必要かもしれませんね。

1日に必要なエネルギー(カロリー)の例

男性事務職員(20～40歳代)	2,650kcal
女性事務職員(20歳代)	2,050kcal
〃 (30～40歳代)	2,000kcal



エネルギー(カロリー)が高めの料理を選んだときは、その次に摂る食事は控えめにしましょう
定食などを頼んだとき、エネルギー(カロリー)がちょっと多かったら、ごはんの量で調節しましょう

登録しませんか “食の健康づくり応援店”

「外食が多いので、体のことが気になる...」「これだけ食べたら何カロリー?」というお客様の声に応える“食の健康づくり応援店”として登録しませんか。

下記の～のうち、一つでも該当すれば申し込みできます。市保健所で審査のうえ、登録されたお店には、登録証を交付するほか、市保健所のホームページにも掲載されます。

こんなお店が対象

まごころサービス店...ご飯の量が調節できるなど、健康づくりのため、お客様の要望に応えるサービスをする店

ヘルシーメニュー店...「野菜たっぷり」「カロリー控えめ」など、ヘルシーメニューのある店

栄養成分表示店...エネルギー(カロリー)、塩分などの栄養成分をメニューに表示している店

おいしい空間サービス店...禁煙や分煙などに取り組んでいる店

食の健康づくり応援店に関する問い合わせ
市保健所保健総務課tel(883)1170

アスベストが 含まれる家庭用品 を分別収集

分別収集開始は12月7日以降です

アスベスト含有の可能性のあるおもな家庭用品

自転車のブレーキ オープントースター
オープンレンジ(電気、ガス) トースター
ロースター 電気炊飯器 電気ポット
電磁調理器 コンロ(電気、ガス) 電気鍋
ジューサー クッキングカッター 換気扇
ミキサー アイロン ヘアドライヤー
ヘアカーラー 掃除機 照明器具 スタンド
セントラルクリーナー 電気かんな
蛍光灯安定器 除湿乾燥機 温水洗浄便座
ファンヒーター(ガス、電気) 電気こたつ
ストーブ(電気、ガス) 電気あんか
足温器 食器洗い乾燥機 衣類乾燥機
電気乾燥機 ドリルドライバー
健康器具(乗馬型フィットネス、マッサージいす)

詳細は、経済産業省ホームページで確認できます。
<http://www.meti.go.jp/press/20051020006/20051020006.html>



大きさ(長さ)が 50cm以下の家庭用品

「資源化物用ごみ袋」に、「アスベスト」と書いて、12月7日以降の「金属類ごみ」の日に集積所へ出してください。

ただし、分解せずに、他の金属類と同じ袋には入れないで出してください。



大きさ(長さ)が 50cmを超える家庭用品

これまでどおり「粗大ごみ」として収集します。なお、石油(灯油)暖房機は大きさに関わらず「粗大ごみ」として収集します。

なお、産業廃棄物は市で収集、受け入れをしていません。



問い合わせ

廃棄物対策課tel(866)2943

Eメール ro-evwt@city.akita.akita.jp

12月1日は世界エイズデー

今年のキャンペーンテーマ

“エイズ”...あなたは「関係ない」と思っていませんか？

市では、世界エイズデーに合わせて下記の日程で、街頭キャンペーンや無料相談・検査を行います。この機会にエイズについて考えてみませんか。健康管理課tel(883)1180

12月4日(日)午前10時～午後4時

アルヴェきらめき広場

無料個別相談 匿名で受けられます
HIV(ヒト免疫不全ウイルス)抗体迅速検査(無料)
採血してから約1時間で結果がわかります

市民健康講座

身近な感染症を
考える

11月25日(金)
午後6時～8時45分
アルヴェ2階
多目的ホール



昨年冬季に相次ぐ集団感染を引き起こしたノロウイルス、若者を中心に増え続けるエイズ、わが国最大の感染症である結核など、身近な感染症を学び、家庭や職場での感染予防を実践しましょう。

専門分野の第一線で活躍する医師の講演や、パネルディスカッションなど。参加無料。直接会場へどうぞ。

問い合わせ 健康管理課tel(883)1180

健康

はつらつ情報



生き生き健康スポーツ教室

ソフトバレーボールを基礎から学びます。参加料300円。定員40人。

とき/12月1日(木)・5日(月)・8日(木)午後7時～9時 ところ/茨島体育館

申し込み 11月18日(金)午前9時からスポーツ振興課tel(866)2247

水中歩行教室

腰痛や肩こりを防いだり、体脂肪を燃焼して肥満解消にもなります。秋田駅東口から送迎バスあり。

とき/11月30日(水)午前10時45分～午後零時15分 ところ/クアドームザ・ブーン 料金/2,600円(昼食、入場料込み) 定員/先着20人

申し込み 11月25日(金)までクアドームザ・ブーンtel(827)2301

東部公民館の市民講話会

「からだにいいあぶらの話」と題し、秋田大学助教授の池本敦さんが講演します。先着50人。託児あり。

とき/12月1日(木)午前10時～正午 ところ/東部公民館

申し込み 11月17日(木)午前8時30分から東部公民館tel(834)2206

肝臓病医療講演と相談会

医師の講話と相談会。患者、家

族のかた、どなたでもどうぞ。無料。とき/11月27日(日)午後2時～4時 ところ/県社会福祉会館(旭北栄町)9階の第3会議室

問い合わせ NPO法人秋田県難病団体連絡協議会事務局

tel(823)6233

パーキンソン病患者のつどい

全国パーキンソン病友の会秋田県支部の主催。おしゃべりしたり、カラオケで交流しませんか。患者、家族のかたならどなたでも。無料。とき/12月7日(水)午後1時30分～4時 ところ/市老人福祉センター3階(八橋南一丁目8-2)

申し込み 市保健所健康管理課

tel(883)1180

中通病院創立50周年健康フェスティバル

11月25日(金)午前11時～午後5時30分、アルヴェきらめき広場で(公開シンポジウムは2階多目的ホール)。入場無料。

健康チェック相談コーナー 血圧・骨密度測定、医科、歯科、薬、介護などの各種相談

ベルヴィエントスのフォルクローレコンサート 午前11時～、午後1時～、午後5時～の3回公演
公開シンポジウム 「患者さんと医療機関・行政とのいい関係」

問い合わせ 創立50周年記念事務局tel(834)6461

在宅介護支援センターフェア

11月26日(土)午前10時～午後4時、アルヴェきらめき広場で(特別講演は多目的ホール)。入場無料。

福祉用具展示、介護相談、血圧・体脂肪・骨密度測定など

女優・久里千春さんの特別講演 午前10時30分～正午

在宅介護支援センター職員による寸劇 午後1時30分～2時

問い合わせ 秋田市在宅介護支援センター連絡協議会事務局

tel(883)1465

日本網膜色素変性症協会 秋田県支部設立記念講演会

「網膜色素変性症研究の最近の話題」と題し、日本医科大付属千葉北総病院の亀谷修平先生が講演します。入場無料。直接会場へどうぞ。

とき/11月27日(日)午後1時から受付 ところ/県社会福祉会館

問い合わせ JRPS秋田の長澤さんtel(857)4112

市保健所の食生活相談

肥満、高血圧、糖尿病などのかたの食事について、栄養士が相談に応じます。電話などで予約が必要。

とき/12月13日(火)午前10時～午後2時30分 ところ/市保健センター

申し込み 市保健所保健予防課

tel(883)1175

INFORMATION

市役所からのお知らせ



11月23日(水)
「勤労感謝の日」
資源化物の
収集は行いません。

収集日にあたっては、ご注意ください。

環境業務課tel(863)6631

1 私道の舗装整備に補助します

市では、一定の条件を満たす私道を舗装整備する際、補助金を交付しますが、このたび対象となる道路の要件を一部緩和しました。
対象となる道路と補助率

通り抜けられる道路

道路幅 1.8m以上 事業同意者数 2人以上 補助率 80%

通り抜けられない道路

道路幅 2.7m以上 道路延長 20m以上 事業同意者数 3人以上 家屋連たん戸数 3戸以上 補助率 60%

道路敷地が公有地を2分の1以上含むときは、補助率10%増
問い合わせ 道路建設課
tel(866)2133

2 建築確認申請の前に事前協議が必要です

7月1日から、建築する建物が建築基準法などの基準に合っているかどうかを審査する「建築確認」を申請する前に、道路についての「事前協議書」を提出していただいています。

これは、建築を計画している敷地に接する道路や通路について、あらかじめ市と協議し、その後の手続きをスムーズに行うためのものです。

詳しくは、お問い合わせください。
問い合わせ 建築指導課
tel(866)2153

3 市街化調整区域の既存宅地確認制度の経過措置が終了

市街化調整区域でも許可なしで建築物を建てられる「既存宅地の確認制度」は、都市計画法の改正で平成13年5月に廃止されています。その経過措置として、過去に既存宅地の確認を受けた土地に対してとられている猶予期間が、来年5月17日で終了します。

終了後は一般の市街化調整区域と同じ制限がかかり、「既存宅地」として建築物を建てられなくなります。

経過措置終了後のおもな変更点

(平成18年5月18日から)

1 すでに自分の居住または業務のために建てた建築物を建て替える場合：許可不要で建て替えることができる床面積は、建て替え前の1.5倍までです

2 すでに自分の居住または業務のために建てた建築物を売買する場合：建物を買った人が来年5月18日以降に移り住む場合は、市の許可が必要です

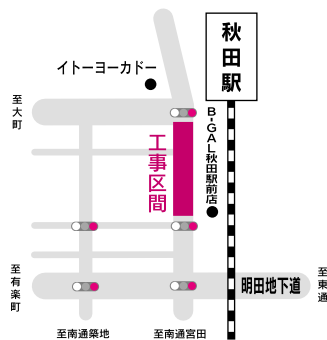
3 これから新築する場合：一般の市街化調整区域と同じ制限がかかります
問い合わせ 都市計画課
tel(866)2155

4 来年3月下旬まで 中通で片側交互通行

中通七丁目内で、来年3月下旬まで下水道管工事を行っています。

工事期間中の午前9時から午後4時30分まで、工事区間の一部が片側交互通行になります。ご不便をおかけしますが、工事区間周辺は混雑が予想されますので、迂回するなどのご協力をお願いいたします。

問い合わせ 上下水道局維持管理課
tel(823)8433



5 秋田県の最低賃金は608円です

秋田県の最低賃金は、1時間あたり608円です。この最低賃金は県内で働くすべての労働者に適用され、これより低い賃金で働かせると罰せられます。

問い合わせ 秋田労働基準監督署

tel(865)3671



センサスくん通信

国勢調査 ただいま集計中！

国勢調査へのご協力ありがとうございました。皆さんの調査票は厳重な管理のもとで集計中です。

また、「センサスくんクイズ」へは、たくさんの応募をいただきました。答えとなる人口・世帯数の速報は12月に公表されますので、当選者の発表はもうしばらくお待ちください。

国勢調査秋田市実施本部

tel(866)1964(情報政策課内)

ご存じですか 「成年後見制度」

判断能力が不十分なかたを
保護し、支援する制度です

最近、認知症の高齢者などを狙って、必要のない高額な契約を結ばせる悪質商法の被害が相次いでいます。

成年後見制度は、認知症や知的障害、精神障害などのために判断能力が不十分なかたが、財産管理や介護・福祉のサービスなどの契約をするときに、本人に不利益になることを防いでくれる「後見人」を設ける制度です。

制度の種類と内容

制度には、本人の判断能力が不十分になってから家庭裁判所に後見人などを選任してもらう「法定後見制度」と、本人がまだ判断能力があるうちに自分で後見人を決めておく「任意後見制度」があります。

後見人は本人の利益を考えながら、本人を代理して契約をしたり、本人がした不利益な法律行為を取り消したりすることで支援します。

制度を利用したいときは？

制度を利用するためには、家庭裁判所への申し立てが必要です。

申し立ては誰ができるの？

申し立てできるのは、本人、配偶者、親族などですが、身寄りがいないなどの理由で申し立てる人がいない場合は、下記の窓口にご相談ください。その場合は、親族などに代わり市役所が申し立てることになります。

市役所の申し立てによる成年後見制度の利用に際して、費用負担(申し立て経費、後見人報酬など)が困難なかたには、助成も行っていきます。詳しくは下記の窓口へお問い合わせください。

認知症高齢者の場合...高齢福祉課tel(866)2095
知的障害者の場合...障害福祉課tel(866)2093
精神障害者の場合...健康管理課tel(883)1180

成年後見制度全般についての問い合わせ

秋田家庭裁判所tel(824)3121



福祉サービスの 苦情解決をお手伝い

「思っていたサービスとちがう」「詳しく説明してくれない」...など、利用している事業の担当者に直接話しにくい場合や、話し合ってもなかなか解決しないときは、お気軽にご相談ください。

秋田県福祉サービス相談支援センター

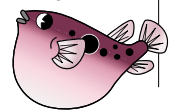
旭北栄町 1-5 (秋田県社会福祉協議会内)

tel(864)2726 ファクス(864)2742

(平日の午前8時30分～午後5時)

6

死亡率が高い
フグの食中毒に
ご注意！



フグのおいしい季節です。でも、フグは正しい調理をしないと食中毒を起こし、ときには死に至ることも...。そのほとんどは、釣ったフグを素人が家で調理したことが原因です。釣ったフグや、もらったフグを素人判断で調理するのは絶対にやめましょう。もし、フグを食べてしびれがきたら、すぐに「フグを食べた」と言って119番へ電話しましょう。

なお、市保健所では、フグの取り扱いができる店に「フグ取扱所届出済証」

を交付しています。安心してフグを食べるために、届出済証の掲示を確認しましょう。

フグ毒の特徴

フグ毒は、肝臓、卵巣にあります。種類によっては、皮、筋肉にも含まれていたり、同じ種類でも、季節などによって、毒の部分が異なります。毒の力は、青酸カリの千倍以上です。フグ毒に特效薬はありません。食後20分～3時間でくちびるや手の感覚マヒ、運動神経マヒ、呼吸困難などの症状が現れます。フグ毒は死亡率が高く、発症から4～6時間で、死亡にまで至ります。問い合わせ 衛生検査課

tel(883)1181

第3回河辺・雄和地域審議会 来年度の要望などを話し合い



10月19日 河辺地域
岩見三内地区の
観光スポット整備を

河辺地域審議会では、旧町庁舎を有効活用するため、旧議場をミニ多目的ホールとすることや、河辺総合福祉交流センター内へ図書館機能を導入することなどが事務局から報告されました。

審議会委員からはそれに対し、図書館機能の内容などについてさまざまな質問や意見が出されました。

また、平成十八年度予算に関する要望として、第二回地域審議会で決定された「携帯電話の不感地帯の解消」など七項目のほか、岩見三内地区への観光スポット整備、高齢者バス優遇乗車券の販売所の増設の二項目が追加されました。



10月21日 雄和地域
除雪の基準を
維持してほしい

雄和地域審議会では、雄和市民センターに、高齢者などのためにエレベーターを設置することや、各種団体が打ち合わせや事務作業に利用できる住民開放スペースを設けること、旧議場をミニ多目的ホールにすることなどの活用案が事務局から示されました。

また、九月二十七日の地域審議会臨時会で決定した「雄和地域の現行除雪基準の維持」や「循環バス・ユークルの運行継続」、「大正寺学区学校施設の利活用」など五項目を、平成十八年度予算に要望したことを報告しました。



どこで「収穫」しようかな？

ポトピア河辺
ふれあいフェスタ
今年もおいしさ
大豊作！

肥よくな農地や山林が広がる河辺、雄和地域は、おいしいお米や野菜、山菜、キノコなどの宝庫。その収穫をたくさんの人に味わってもらおうと、十月二十九日、三十日の両日、ポトピア河辺で「ふれあいフェスタ秋の収穫祭」が開かれました。

あいにくのお天気でしたが、開始時刻前から目当ての物を買求めるお客さんにぎわいました。特に、新鮮な力二をふんだんに使った「力二汁」のコーナーには、ポトピア河辺の来場者をはじめ、多くのかたが傘を差しながら並んでいました。

同じく人気を集めたのが、新米の無料配布です。あまりの人氣に、即完売(配)。運良くもらえたかたは、おいしい収穫にニッコリ。

雄和女米木でとろろ飯会
地元産のねばり
で元気百倍！

十月三十一日、雄和の女米木老人クラブ福寿会が、毎年恒例の「とろろ飯会」を開きました。秋の収穫も終わってほっと一息のこの時期、今年は四十二人が参加しました。

高尾山でとれた山いもから作ったとろろは、驚くほど強い粘り。それを、会のお母さんたちが作ったみその特製だし汁でのばし、女米木産あきたこまちにとろろとかければ、おいしいとろろ飯のできあがりです。

するするとおなかに入って、おじいちゃん、おばあちゃんから「おかわり！」が続出。三・五キロの山いもから作った五十人前のとろろをあつという間にペロリとたいらげました。

「やっぱり女米木のとろろは違うな」と、今年も大満足の会になりました。



やっぱりうめなあ～。





技能功労者 **齊藤久明**さん(雄和)
(株)三栄建設 取締役会長

「地元雄和の水沢橋や、秋田大学医学部、旧産業会館など、とび職人として、市内の多くの建築物に関わってきました。今は現場の安全対策がしっかりしている分、油断しないための厳しさも必要。体が動く限りは、自分の技術と経験を現場に伝えていきたいですね」

技能功労者

電気工業業 岩崎巖(四ツ小屋 66歳)
豆腐製造業 吉川宏悦(牛島 61歳)
美容師 駒場ハツエ(千秋 73歳)
理容師 塚田巍(新屋 70歳)
とび 齊藤久明(雄和 73歳)
寝具製作 佐藤セツ(将軍野 72歳)

タイル工 佐藤三三男(新屋 67歳)
車体整備 神保明之外旭川 64歳)
菓子製造 高島勝雄(新屋 62歳)
左官工 武藤廣美(下北手 63歳)
建築大工 湯澤三男(広面 66歳)
今 鎌悦(雄和 65歳)

受賞おめでとう！ 技能功労者 優秀技能者

技能功労者は六十歳以上で三十年以上の経験と優れた技能を持ち、後進の指導・育成など他の模範となっているかたに、優秀技能者は各種競技大会入賞など、優れた技能を持っているかたに贈られます。今年度は次の二十三人のかたがたに決まりました。表彰式は十一月三十日(水)午前十時三十分から、秋田キャッスルホテルで行います。お問い合わせは工業労政課まで。工業労政課 ☎(866)2114

優秀技能者



優秀技能者 **岡部多美雄**さん(河辺)
「杉のや」取締役調理長

「市町合併後、最初の表彰で選ばれてうれしいです。味だけでなく見た目もおいしい、真心のこもった料理をお出しするのがモットー。野菜の剥き物(写真は大根で作ったコイ)も得意です」

建築大工 伊藤美知雄(金足 52歳)
丸野内孝男(新屋 58歳)
菅原幸記(下新城 59歳)
左官工 稲澤政浩(仁井田 42歳)
路面表示 岡部多美雄(河辺 51歳)
調理師 藤原松夫(楯山 63歳)
車体整備 小西重雄(新屋 63歳)
造園工業 柴山貞則(手形 54歳)
生花販売 鈴木次男(四ツ小屋 49歳)
畳工 村上建一(旭南 62歳)
表具工 木村明夫(保戸野 51歳)

第17回

おけさの郷の秋まつり ～芸能発表祭～



11月20日(日)

午前10時

JA新あきた大正寺支店
2階大ホール

秋田市や由利本荘市、大仙市など、雄和地域内外からの多彩な出場者が民謡や舞踊、大正琴、カラオケなどを披露します。入場無料。ぜひご覧ください。

問い合わせ

大正寺おけさまつり実行委員会事務局の加藤さん
☎090087817403

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



明徳館の帰り道に、通町で信号待ちをしていると、道の向こうから「いいよ、いいよ」という声。待っていたのは白杖を持った私だけだったので、早速横断し始めました。ほっとしながら渡っていると、「OK、OK。ガンバツテクダサイ」と言いながら、私の手を引いてリードしてくれた人がいました。話し方で、すぐ外国の青年だと分かりました。その交差点は、視覚障害者にはとても怖いところで、いつも誰か渡る人が来るまで待っています。それだけに、いち早く大きな声で、信号が青であることを知らせてくれた彼に、心がすっかり洗われたさわやかな昼下がりでした(熊谷幸二郎さん 79歳・八橋)

読み聞かせサポーターとして幼稚園に出かけました。天使のような清らかな目。静かに本の内容にくぎづけになっている未来ある子どもたち。このようにしてお手伝いできることに深く感謝の一日でした(華林さん 61歳・新屋)

た(華林さん 61歳・新屋)

お隣の三歳の女の子から「おばあちゃん、食べてー!」と二本のさつまいもをいたたきました。幼稚園のいも掘りだったそうです。かわいいお手てから受け取り、私の顔はゆるみっぱなしでした(地主京子さん 77歳・御野場)

毎年、胸部集団検診を受けていますが、今までは異常があつたときだけ、お知らせが来ると思っていたので、外出から帰って「検診結果在中」とかかれた封筒が届いていたのにビックリ。早速開けてみると「異常は認められません」の一言で安心しました。来年も検診を受けようと思つています(須田恵子さん 56歳・横森)

今年度から、胸部検診を受けた40歳〜64歳のかたには、異常の有無にかかわらず、全員に検診結果を通知しています。65歳以上のかたには、異常のある場合だけ通知しています。在宅子育てサポートのクーポン券は、もう子どもが小学

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

牛島地区で園児と高校生がお年寄り宅を訪問 温かい“おまじない”今年も効きそう

が、今年もよ〜く効きそうです。

「おじいちゃん、おばあちゃん、かぜひかないでね!」...「ありがとね」

10月21日、牛島地区で行われた“友愛訪問”での一コマ。

牛島地区民生児童委員協議会では、牛島保育所の子どもたちと一緒に、安否確認をかねて、地域のひとり暮らしのお年寄り宅を毎年10月に訪問しています。

この日は、保育所の呼びかけで秋田南高校の生徒9人も同行。元気でかわいい訪問者たちに、おじ

いちゃん、おばあちゃんも「自分の孫が来たみたい」と目を細めます。

牛島地区民児協の伊藤慎一会長は、「牛島地区で、65歳以上のひとり暮らしは200軒を数えます。友愛訪問が始まって15年ほどになりますが、みんなこの日を待ち望んでいます」と笑顔で話してくれました。

ちなみに、お年寄りへのお土産は、お菓子和ティッシュペーパー、それに文頭の一言。寒い冬も元気に過ごせる、温かい“おまじない”



おばあちゃん、いつまでも元気でね!



おしゃべりかわらばん



魅せました！岩中の心意気

岩見三内中は今回、全校生徒の合唱で初参加しました。すごく緊張しましたが、一丸となって発表できました。ほかの中学校の発表もすごかったですね。来年は、よりインパクトのあるものをやりたいです。

中学校文化フェスティバルに参加した佐藤宏祐くん(岩見三内中2年)

雨の森も大好き！

雨になっちゃって、最初残念に思ったけど、花や葉についたしずくがきれいだったし、紅葉の赤や黄色も鮮やかに見えて、来て良かったです。雨の森に出かけるなんて普段できないので、良い体験ができました。



秋のまんならめもりーで、紅葉狩りをした加藤愛深(まなみ)さん(広面小5年)



今度は一緒に作ろうね

炊きたてご飯と小麦粉で、五平餅を作りました。わざわざ買いに行かなくても、家にある材料で気軽に作るのがいいですね。みそだれに入れたごまが香ばしくておいしかったです。聖菜もいっぱい食べましたよ。

寺内保育所の作ろうかたんおやつに参加した利部梢さんと聖菜ちゃん(下北手)

とろろ飯が元気の源

今年も福寿会恒例のとろろ飯会を開きました。これを食べるのを1年間みんなが楽しみにしているんです。女米木のとろろは、特別おいしいんですよ。これでまた1年間、健康で頑張れます。(詳しくは10ページに)



とろろ飯会を行った女米木老人クラブ福寿会会長の安藤恭悦さん(雄和)

笑顔に会えてよかった

牛島保育所の子どもたちと地域のお年寄りの家を訪問しました。訪問先では涙ぐむおばあちゃんもいたけど、みんな笑顔で迎えてくれて、こっちまでうれしくなりました。授業では学べないことを体験できてよかったです。



牛島地区の友愛訪問に参加した秋元創太さん(秋田南高校2年)



10月30日、文化会館で行われた中学校文化フェスティバル



校と幼稚園なのでもらえませんが、男鹿へのバスツアーなどうらやましいなあと思います(船木伸子さん 37歳・旭南)

久々に県外への一泊旅行を計画。ドライブをしながら発見するお店でおいしいものを食べるのが、今から楽しみ！(くま太郎さん 29歳・手形)

定年になって毎日妻と二人で平凡に暮らしていますが、健康のため散歩を欠かさず行っています。これからの人生、生ある限り細々と、妻と共に歩んで行きたいです(クマタカさん 61歳・桜)

係からひとこと

みなさん、市民リポーターが登場する広報テレビ番組はご覧になりましたか。

市民リポーターは広報番組の自主制作五十周年を記念した企画で、十五人の応募があり、これまで十三人に出演いただきました。三月までに全員に出演してもらう予定です。

視聴者からは「番組がやわらかくなって親近感が増した」、リポーターからは「制作の裏側が見れて番組に愛着がわいた」と評判は上々。制作している私たちも、市民リポーターの目線からいろいろ助言をいただき、新しい発見の中で楽しく番組作りをさせてもらっています。まだまだ登場する市民リポーターをお見逃しなく！(渡邊)

広報クイズ



「とろろ飯、うめがった～」

10月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「峯谷」峡、問2が「16」万頭でした。全問正解176通(応募総数178通)の中から、次の20のかたに図書カード(10人)とスギッチ携帯電話ストラップ(10人)をお送りします。

- = 敬称略 =
- 図書カード▶安藤徳悦(牛島) 工藤愛子(添川) 佐々木亮子(雄和) 佐藤兼三郎(外旭川) 進藤キサ子(土崎) 高島典子(新屋) 高原直美(山王) 富岡光二(外旭川) 湊悦子(外旭川) メグ(旭南)
- ストラップ▶アッシーです(濁川) 伊藤博(添川) 伊藤ヨシ子(河辺) 大住のヨーヨー(大住) 貝田真(寺内) 柏谷美穂(雄和) 佐藤路子(新屋) 佐藤隆子(楢山) 中田哲夫(土崎) 三浦洋子(千秋)

11月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)



員の伊藤さんtel(839)3891

みんなが主役3B体操 就園前のお子さんご家族が対象です。11月20日(日)午前10時～正午、遊学舎。託児付き。参加料1家族300円。先着50組。申し込みは子育て・高齢者介護サポートばっけの会tel(834)4733

きらきら広場 就園前のお子さんご家族が対象です。11月21日(月)午前10時～11時30分、御所野ふれあいセンター多目的ホール。無料。御所野地区主任児童委員の石塚さんtel(839)9244

なかよし広場 就学前のお子さんご保護者が対象です。12月1日(木)午前10時～11時30分、河辺総合福祉交流センター。子育ての講話や遊びの紹介。申し込みは11月27日(日)まで代表の鈴木さんtel(884)2431(午前9時～午後5時)

ちびっこのつどい 旭南・川尻・旭北・保戸野地区の就園前のお子さんご保護者が対象です。12月2日(金)午前10時～11時30分、サンパル秋田。クリスマス会。参加無料。先着30組。申し込みは、11月24日(木)まで川尻地区主任児童委員の加賀屋さんtel(823)0561

めんこいくらぶ 就園前のお子さんご保護者が対象です。11月29日(火)、12月6日(火)・20日(火)午前10時～、大住地区コミセン。無料。子ども未来センターtel(887)5340

幼稚園で遊ぼう

ケーキ作りにおいで 11月18日(金)午前10時30分～、わかば幼稚園。無料。tel(863)8632

クリスマス飾りづくりをしよう 12月3日(土)午前9時30分～11時、聖園学園短大附属幼稚園。無料。tel(823)2695

ルーテルぱあく 12月3日(土)午前9時45分～11時、ルーテル愛児幼稚園。クリスマス会。申し込みが必要です。tel(828)3038



親子なかよし3B体操

とき 11月30日(水)午前10時30分～11時30分

ところ アルヴェ1階音楽交流室

3歳前後のお子さんご保護者が対象です。ボールなどを使って音楽に合わせて行う体操です。子どもと一緒に身体を動かして、リフレッシュ! 参加無料。定員30組。

申し込み 11月21日(月)から子ども未来センターtel(887)5340

2人でTry! パパ・ママれっすん

対象 妊娠16週～35週の妊婦さんご配偶者のかた

とき 12月17日(土)
午後1時～3時30分

ところ 市保健センター

定員 36組(応募多数の場合は抽選)



赤ちゃんのお風呂の入れ方体験
助産師の講話「産後の体と心の変化・育児参加の実際について」
ビデオ学習 保健サービスの紹介

申し込み

往復はがきの往信用に、夫婦の氏名(ふりがな)・年齢、住所、電話番号、12月17日現在の妊娠週数と出産予定日、返信用に住所、氏名を書いて、12月1日(木)(必着)まで、〒010-0976八橋南一丁目8-3 秋田市保健所 保健予防課 母子保健担当

問い合わせ 市保健所保健予防課tel(883)1174

家庭に恵まれない子どものために

ご存じですか? 里親制度

里親制度は、いろいろな家庭の事情で、家族と一緒に生活することができないお子さんを、里親として登録しているご家庭にお願いして養育してもらう制度です。

里親には、養育里親、親族里親、短期里親、専門里親の4種類があり、審査を受けた後に登録されます。

里親登録の手続きや制度の詳細内容についてはお問い合わせください。

問い合わせ 県子育て支援課tel(860)1344
県中央児童相談所tel(862)7311

育児

妊産婦・新生児訪問

妊婦さん、産婦さん、生後28日以内の赤ちゃんのいるご家庭に助産師が訪問し、心配事などの相談に応じます。申し込みは、妊婦さんは電話で、産婦さん・赤ちゃんへの訪問は母子健康手帳に入っている出生連絡票を郵送してください。保健予防課tel(883)1174

2歳児歯科健康診査

2歳になった日から2歳2か月になる前日までのお子さんを対象に、母子健康手帳別冊に記載されている市内の委託医療機関(小澤歯科医院、泉南デンタルクリニック、工藤歯科医院、アキタデンタルクリニック、歯科大町クリニックを除く)で行っています。個人通知はしませんので、母子健康手帳別冊をよく読んで受診しましょう。

保健予防課tel(883)1174

マタニティー食生活講座

妊娠16週目から35週目までの妊婦さんが対象です。妊娠中の食生活についての講話、試食、歯みがき指導、母子保健サービスの紹介など。個別相談もあります。受講無料。母子健康手帳、筆記用具、おしぼりを持って、直接会場へどうぞ。保健予防課tel(883)1175
とき / 12月1日(木)午前10時~11時30分(受付は9時30分から) ところ / 市保健センター

ヤングプレママ&ヤングママのおしゃべりルーム

20歳以下の妊婦さんと、20歳以下でママになったかたが対象です。同じ年代のママ友だちを見つけませんか。個別相談もあります。とき / 12月5日(月)午前10時~正午 ところ / 市保健センター

申し込み 保健予防課
tel(883)1174

お子さんの急病は 夜間休日 応急診療所

千秋久保田町の
成人病医療センター1階

夜間	診療時間	19:30~22:30
	診療科目	小児科、耳鼻咽喉科
休・祝日 年末年始	診療時間	9:30~15:30
	診療科目	小児科

上記診療時間・科目以外の受診は、市立病院、組合病院、赤十字病院、中通病院へどうぞ。

夜間休日応急診療所tel(832)3333 保健予防課tel(883)1172

ほのぼの育児教室

生後6か月までのお子さんの保護者が対象です。小児科医師の講話や参加者同士の情報交換。託児あり。

とき / 12月7日(水)午後1時20分~3時30分 ところ / 市保健センター 定員 / 先着30組

申し込み 11月18日(金)から保健予防課tel(883)1174

離乳食教室へどうぞ

生後4か月~10か月のお子さんの保護者が対象です。月齢にあった離乳食の進め方、食品の調理法、試食、歯のお手入れについて。栄養士、保健師、歯科衛生士による個別指導もあります。受講無料。筆記用具、母子健康手帳、おしぼりを持って、お子さんと一緒に直接会場へどうぞ。

とき / 12月9日(金)午後1時30分~3時(受付は1時から) ところ / 雄和公民館

問い合わせ 雄和市民センター
tel(886)5530

子ども未来センターの催し

いずれも参加無料です。直接会場へどうぞ。tel(887)5340

親子のふれあい広場 会場はアルヴェの子ども未来センター。時間は午前10時~10時30分。

よちよち広場(0歳・1歳) = 11月17日(木)、12月1日(木)
ぴよんぴよん広場(2歳・3歳) = 11月24日(木)、12月8日(木)

こんにちは広場 就園前のお子さんごと家族が対象。12月6日(火)午前10時~、明德児童センターで。ふれあい遊びや育児相談

保育所で遊びませんか

保育所開放 0歳~5歳の親子が対象です。直接各保育所へどうぞ。時間は午前9時45分~11時。

11月22日(火) 川口・手形第一・川添・雄和中央・新波

離乳食試食会 上記の保育所開放に合わせて、次の4か所で実施します。申し込みは11月18日(金)から各保育所へ。

手形第一保育所tel(834)0766

川添保育所tel(886)2139

雄和中央保育所tel(886)2595

新波保育所tel(887)2014

こんにちは赤ちゃんルーム 将来のお父さん、お母さんなどが対象です。0歳児室で保育体験や離乳食の試食。12月3日(土)午前10時から、牛島保育所で。申し込みは11月21日(月)から牛島保育所

tel(832)3045

親子サロン お子さんを遊ばせながら、ママ同士でおしゃべりしましょう。11月30日(水)午前10時~11時30分、川尻保育所で。申し込みは11月21日(月)から川尻保育所tel(823)3254

ママたちのイキイキアクアピクス

託児付きのアクアピクスレッスン。お子さんのいないかたの参加も大歓迎。料金1,800円(入館料・昼食代込み)。お子さんのいないかたは1,500円。先着20人。参加者5人未満の場合は中止。

とき / 11月29日(火)午前11時~正午 ところ / ザ・ブーン

申し込み 11月25日(金)まで
ザ・ブーンtel(827)2301

育児サークルにおいて

ダリアエンジェルクラブ 毎週金曜日午前10時~午後1時、雄和公民館。11月25日(金)はパネルシアターや大型人形で遊ぼう。代表の佐々木さんtel(886)2028

しゃぼんだま広場 就園前のお子さんが対象です。11月18日(金)午前10時~11時30分、四ツ小屋児童センター。親子クッキングと健康相談。四ツ小屋地区主任児童委



旧金子家住宅内

個人向け施設見学会 秋田市の 史跡めぐり

12月8日(木)と15日(木)
午前9時15分～午後零時10分

コース JR秋田駅構内の秋田市観光案内所前集合 民俗芸能伝承館 旧金子家住宅 地蔵田遺跡 秋田駅東口

定員 各日20人。定員を超えた場合は、抽選により決定します

申し込み 往復はがきに、希望見学日、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月24日(木)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所市民相談室。Eメールの場合、件名を「施設見学会申し込み」としてrequest@mail.city.akita.akita.jpへ。電話では受け付けません

その他 往復はがき1枚(Eメール1通)につき2人まで。2人で申し込む場合は、2人の氏名・年齢を必ず記入してください。民俗芸能伝承館の入館料100円が必要です

問い合わせ 市民相談室tel(866)2039



まんたらめの森のクリスマス

冬のまんたらめもりー

12月17日(土)・18日(日) 1泊2日
太平山自然学習センター「まんたらめ」

クリスマス飾り作り、森のサプライズ探検のほか、土曜の夜(午後6時30分～8時)には、クリスマスコンサートも開催。ピアノ、フルートの生演奏と素敵な歌声をお楽しみください(ドリンク・デザート付き)。コンサートのみの参加もできます。

対象 親子、家族 子どもだけの参加はご遠慮願います。

定員 宿泊 先着60人 コンサートのみ 先着60人

参加費 宿泊 大人6,100円 小・中学生5,200円
コンサートのみ 大人700円 小・中学生500円

申し込み 11月18日(金)から25日(金)まで太平山自然学習センターtel(827)2171



ハイ!こちら シリーズ②④ 消費者センターです

「次々販売」にご注意を!

「次々販売」とは、1人の消費者に業者が商品などを次々に販売するもので、高齢者が勧められるままに契約して、結局支払いができなくなったというトラブルが増えています。

床下補強などのリフォーム工事のほか、着物、健康食品、アクセサリ、ふとんなどが多いようです。



相談事例1

ひとり暮らしの実家の母は年金生活。知人に誘われて着物の展示会に行ったことがきっかけとなり、高額な着物や帯、バッグを勧められるままに購入している。知人に誘われたこともあり、断りにくかったらしい。現金払いのほか、クレジットも多数組んでいて、今後支払っていただけるのか心配だ。



相談事例2

「不要なふとんを無料で引き取る」と業者に訪問されたが、結果的に新しいふとんを勧められて、買うことになってしまった。その後も何回も訪問され、羽毛ふとんや敷物を次々とクレジット契約してしまった。解約したい...

消費者センターからアドバイス

展示会場では、断りにくかったり、冷静な判断ができない場合があります。不要なときは勇気を持って、きっぱり断りましょう。訪問販売で契約した場合、8日間はクーリング・オフ(無条件解除)ができます。黙っていると、業者は何度でも勧めてきます。早めに消費者センターに相談を!

消費生活相談は

秋田市消費者センター
tel(866)2016



詳しい放送日程は
広報課へどうぞ
tel(866)2034



5分間テレビ番組
AAB おはよう秋田市から
月～木 午前10時30分～
ABS こんにちは秋田市から
火～金 午後3時50分～
土 午後3時55分～
AKT こんばんは秋田市から
水 午後10時54分～

15分 11/27(日) 7:30～ ABSおはよう秋田市長です「秋田市の男女共生・次世代育成支援」

11/16(水) 11/22(火)
近代工芸の精華
～千秋美術館企画展
イベントなどで活躍中
秋田市のPRキャラクター
まもなく閉園 大森山動物園

11/23(水) 11/29(火)
秋田市史
近現代通史編刊行
秋田市文化章受章者の紹介



ラジオ

エフエム秋田 秋田市マンデー555 毎週月 午後5時54分～
ABSラジオ 秋田市今週のいちネタ 毎週火 午前10時30分～
エフエム秋田 ふれあい情報 火～土 午前10時55分～
エフエム橋台 午後スタ 毎週水 午後3時00分～

環境貯金箱作戦の中間報告
高齢者のインフルエンザ定期予防接種



案内

ALVE de ヨルカイギ

1杯のコーヒーから、生産国と消費国の関係を考えませんか。無料。

日時 / 11月26日(土)午前10時～午後4時30分 会場 / アルヴェ1階の音楽交流室D 定員 / 30人

申し込み 11月21日(月)まで市民交流サロンtel(887)5312

秋田市交通安全市民集会

交通安全功労者の表彰、医師の講演、交通安全講習など。入場無料。直接会場へ。生活課tel(866)2035

日時 / 11月24日(木)午後1時30分～3時30分 会場 / 文化会館

新聞切り抜きボランティア募集

女性、男性を取り巻く課題をテーマに新聞記事を切り抜き、女性学習センターの利用者やグループへ情報提供するボランティアです。市内にお住まいのかたならどなたでも。

申し込み 11月28日(月)まで女性学習センターtel(824)7764

無料相談へどうぞ

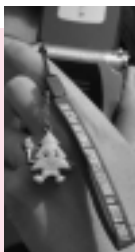
女性の人権ホットライン DV、セクハラなどの相談に人権擁護委員が応じます。11月20日(日)午前10時～午後5時。相談電話tel(862)6503

人権相談所 12月4日～10日の人権週間にちなんで開設します。時間は午前10時～午後3時。秋田地方方法務局人権擁護課tel(862)6531

12月3日(土) アルヴェ1階音楽交流室D
12月5日(月) 雄和農村改善センター
12月6日(火) 河辺公民館

赤れんが郷土館の臨時休館

作品入れ替えのため、11月28日(月)から12月2日(金)まで臨時休館します。tel(864)6851



正解者には、「図書カード1000円分」または「スギッチ携帯電話ストラップ」を、抽選で各10人にプレゼント!

気ままなひとことをそえて、ご応募ください。広報クイズは、毎月16日号に掲載。

*10月のクイズの当選者は13%に掲載しています。

広報クイズ



1 まだまだ取る人が少ない...。平成16年の秋田県男性の育児取得率は0.7%。に入るのは?

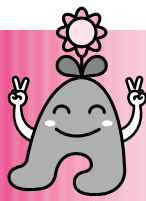
2 大学生のサイエンスサポーターが活躍するのは、アルヴェの自然学習館。に入るのは?

答えは11月1日、16日号の「広報あきた」の記事中に!

応募方法

はがき、ファクス、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「図書カード」「ストラップ」のいずれか希望を書いて、11月30日(水)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課
ファクス(866)2287
Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。当選発表、読者の伝言板で、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。



e-市民コンテスト

我が家の環境大臣東北地方イベント

京都議定書の約束“二酸化炭素マイナス6%”を達成するためには、わたしたち一人ひとりの心がけと取り組みが大切です。この機会に、家庭レベルのエコライフについて、もっと考えてみませんか。環境にやさしい市民「e-市民」コンテストや、「もったいない」をテーマにした楽しい寄席。入場無料。先着300人。

11月27日(日)午後1時～4時30分
アルヴェ きらめき広場

もったいない寄席...落語、講演、講談
「もったいない善兵衛」(神田紫) ほか
e-市民認定システム参加者の事例発表



講師 神田紫さん

申し込み

はがき、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を書いて、環境企画課へ。
〒011-0904寺内蛭根三丁目24-3
ファクス(863)6630 tel(863)6632
Eメール ro-evrc@city.akita.akita.jp



アルヴェ市民活動フォーラム

～誰にもあたたかい、ふれあいのまち～

12月8日(木)午後2時30分～4時
アルヴェ2階多目的ホール

講師 堀田力さん(弁護士、さわやか福祉財団理事長)

元・東京地検特捜部検事としてロッキード事件の解決にあたる。現在は福祉活動に転じ、ふれあい社会の実現に向けて活動中。

申し込み 11月17日(木)から電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を秋田市民交流プラザ管理室へ。tel(887)5310
ファクス(887)5311 Eメール ro-urky@city.akita.akita.jp

アルヴェ市民活動発表会の活動紹介コーナーであなたの市民活動PRしませんか



12月18日(日)午前10時～午後3時
アルヴェきらめき広場

アルヴェ市民活動発表会の展示ブースで、活動をPRしませんか。公益的な活動を行うグループが対象です。展示パネル2枚とテーブル2台が使えます。利用無料。20団体。申し込み多数の場合は書類選考。

申し込み ファクス、Eメールのいずれかで、代表者の住所、氏名、電話番号、ファクス番号、Eメールアドレス、団体名、活動内容(できるだけ詳しく)を書いて、11月25日(金)(必着)まで市民交流サロンへ。
ファクス(887)5659 Eメール cosmo-space@alve.jp tel(887)5312

市民相談室の無料相談

相談場所は、市役所1階の市民相談室。法律相談は土崎支所と秋田テルサでも。法律相談と登記相談の電話予約は11月22日(火)午前8時30分から各会場です。ただし、秋田テルサの法律相談は市民相談室へ予約してください。

問い合わせ

市民相談室tel(866)2039
土崎支所tel(845)2261

相談の種類	相談場所	相談日	時間	定員など	
要予約 法律	市民相談室	12月1日(木)・15日(木)	9:00～12:00	各日 先着8人	
	土崎支所	12月8日(木)	9:00～12:00		
	秋田テルサ	12月1日(木)	13:30～16:30		
登記	市民相談室	12月13日(火)	14:00～16:00	先着6人	
予約不要	市民相談室	人権・困りごと	11月24日(木)、12月8日(木)	13:00～16:00	当日、直接、市民相談室にお越しください。相談の順番は、当日、抽選で決定します。
		行政書士	12月2日(金)	13:00～16:00	
		年金・社会保険	12月9日(金)	13:00～16:00	
		遺言	12月20日(火)	9:00～12:00	
		税務	12月20日(火)	13:00～16:00	
		行政	12月14日(水)	13:00～16:00	

生活支援センターほくと

申し込み 障害者生活支援センターほくとtel(873)7804

ホームヘルパーステップアップ講習

対象/ホームヘルパー研修2級課程修了者で、未就労のかた 日時/12月19日(月)～22日(木) 会場/県社会福祉会館 参加料/無料 定員/先着40人

申し込み 秋田県福祉保健人材センターtel(864)2880

連携公開講座「高齢化対策」

県内の大学などが連携して開催。介護、生きがい、老いの科学的変化、遺言など、明るく、しなやかに、したたかに生きるコツを学びます。日時/12月3日(土)・17日(土)、1月14日(土)・28日(土)午後1時30分～3時 会場/仲小路の明德館ビル2階カレッジプラザ 参加料/無料

申し込み 大学コンソーシアムあきた企画部tel(825)5455



催し物

スポーツチャンバラ選手権

用具はお貸しします。初めてのなかでもOK。直接会場へどうぞ。

日時/11月19日(土)午前9時30分～会場/御所野の中央シルバーエリア室内運動広場 参加料/1,000円

問い合わせ 秋田スポーツチャンバラ協会の佐々木さんtel(828)2996

いこいのコンサート

秋田青少年オーケストラほか出演。クラシックの名曲や童謡などを演奏します。直接会場へ。入場無料。

日時/11月26日(土)午後2時～会場/市立秋田総合病院1階

問い合わせ 同コンサート実行委員会(市立病院内)tel(823)4171

定期演奏会へどうぞ

秋田市管弦楽団 ベートーヴェン作曲交響曲第9番二短調「合唱付」ほか。11月20日(日)午後2時開演、県民会館で。入場料一般2,400円、小・中・高校生1,200円、親子ペア3,000円。詳しくは、秋田市管弦楽団の平良木さんtel(837)8506

新屋高校吹奏楽部 11月26日(土)午後2時開演、県民会館で。入場料700円。詳しくは、新屋高校吹奏楽部tel(828)5859

動物園のさよなら感謝祭

今年最後の開園日です。動物の慰霊祭、トナカイや来年の干支(シンリンオオカミ)との撮影会、ウォーククイズ、ふれあいタイムなど。

日時/11月23日(水)午前9時～午後4時30分 会場/大森山動物園 入園料/500円(中学生以下無料)

問い合わせ 大森山動物園 tel(828)5508

秋田杉での家づくりセミナー

秋田杉を活用した家づくりの実例発表など。直接会場へ。入場無料。

日時/11月26日(土)午後1時30分～4時30分 会場/アトリエももさだ 定員/150人

問い合わせ 「秋田杉で街づくり」ネットワーク事務局tel(888)4551

木製品ベンチャー事業成果報告

県内の木材関連企業による新製品開発などの報告と講演「また、木が気になり始めた日本人」。入場無料。日時/11月22日(火)午後1時～3時30分 会場/シャインプラザ平安閣秋田

問い合わせ (財)秋田県木材加工推進機構tel0185(52)7000

マツ枯れ対策シンポジウム

住民、研究者、行政と一緒に、冷涼

地におけるマツ枯れ対策について語り合います。直接会場へどうぞ。

日時/11月26日(土)午後2時～5時 会場/仲小路の明德館ビル2階カレッジプラザ 参加料/無料

問い合わせ 県立大学生物資源科学部の藤田さんtel(872)1619

子どもをめぐる連携をはかろう

子どもの問題を考え、さまざまな活動を行っているグループが、活動を紹介し合うシンポジウムです。

日時/11月19日(土)午後1時～会場/茨島の秋田市教育研究所 参加料/500円

問い合わせ 生学相研事務局 tel090-8311-1351

ボランティアの講演

「ホームレスが主役の農業再生プロジェクト」について、クリーン・ボランティア530代表の津田政明さんが講演。入場無料。

日時/12月3日(土)午後1時30分～3時 会場/遊学舎

問い合わせ あきた地域通貨協議会の武藤さんtel090-5575-8525

映画上映会

岡山県に日本初の孤児院を作った石井十次の生涯を描いた「石井のおとうさんありがとう」を上映。

日時/12月4日(日)午後2時30分～会場/アルヴェ2階多目的ホール 前売券/一般1,200円、中学生以下800円

問い合わせ To Be 共に生きる会事務局tel0187(62)2598

秋田市レディース卓球交流会

種目はダブルス。日時/12月6日(火)午前9時～会場/市立体育館サブアリーナ 参加料/600円

申し込み 11月25日(金)まで市卓球連盟の高田さんtel(835)7602

情報チャンネルa

笑顔には重ね着なんていらぬよ ヒサト



講座

ミニクリスマスケーキ作り

パティシエ気分でケーキに挑戦！
対象 / 小学4年～6年生 日時 / 12月10日(土)午前9時30分～午後零時30分 会場 / 南部公民館
材料費 / 500円 定員 / 先着18人
申し込み 11月18日(金)午前8時30分から南部公民館tel(832)2457

親子エネルギー工作教室

フットサルロボットの製作など。
対象 / 小学生以上のお子さんと保護者 日時 / 11月26日(土)午後2時～ 会場 / アルヴェ自然科学学習館 参加料 / 無料 定員 / 先着15組
申し込み 11月17日(木)午前10時から東北電力秋田営業所tel(884)3313

絵手紙教室

暮らしを彩る絵手紙を始めませんか。
日時 / 12月6日(火)午前10時～正午 会場 / 土崎公民館 材料費 / 1,000円
申し込み 土崎公民館
tel(846)1133

公民館のパソコン講習

会場は各公民館です。中央・土崎・北部公民館の講座は無料で、応募多数の場合は抽選となります。

中央公民館(サンパル秋田)...クリスマスカードと年賀状の作成 対象 / マウス操作のできるかた 日時 / 12月6日(火)・8日(木)午後1時30分～4時30分 定員 / 10人

申し込み 往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月22日(火)まで、〒010-0921秋田市大町二丁目3-27 中央公民館tel(824)5377

土崎公民館...ワード2000で年賀状作成 対象 / 文字入力ができるか

た 日時 / 12月1日(木)午後1時～4時、5日(月)午前9時～正午の2コース 定員 / 各日15人
申し込み 往復はがきに受講希望日(または)、住所、氏名、電話番号を書いて、11月22日(火)まで、〒011-0945土崎西四丁目2-10 土崎公民館tel(846)1133

北部公民館 対象 / 初心者 日時 / **年賀状の作成**が12月6日(火)から8日(木)まで午後1時～4時 **クリスマスカードの作成**などが12月13日(火)から15日(木)まで午後1時～4時 定員 / 各10人

申し込み は11月25日(金)まで、は12月2日(金)まで、往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒010-0146秋田市新城中野字前谷地263 北部公民館tel(873)4839

雄和公民館 定員 / 先着各10人 日時 / **年賀状づくり**(ワードができるかたが対象)が11月21日(月)と28日(月)の2コース、午前10時～午後4時(テキスト代315円) **初級エクセルコース**が12月6日(火)・13日(火)・20日(火)の3日間、午前10時～正午(テキスト代840円)

申し込み 雄和公民館
tel(886)5585

市民大学講座「裁判員制度」

秋田地方裁判所の裁判官が解説。
対象 / 2回とも参加できるかた 日時 / 12月3日(土)・10日(土)午前10時30分～正午 会場 / サンパル秋田 定員 / 先着50人 参加料 / 無料
申し込み 11月18日(金)から生涯学習室tel(866)2245

12月のテルサ料理教室

会場 / 御所野の秋田テルサ 参加料 / 各2,200円(は3,000円) 定員 / 先着各24人(は12組)
京風串揚 3日(土)午前10時～午後1時30分 親子で作るクリスマス

マスケーキ(小学3年生以上の親子が対象) 10日(土)午前10時～午後1時30分 中華クリスマスオーブ 12日(月)午前10時～午後2時 洋風クリスマス料理 14日(水)午前10時～午後1時30分
申し込み 11月18日(金)から秋田テルサtel(826)1800

男の料理教室

中華料理、日本料理に挑戦。
日時 / 12月8日(木)・15日(木)午前10時～午後2時 会場 / 東部公民館 材料費 / 1回1,000円 定員 / 16人
申し込み 11月21日(月)午前8時30分から東部公民館tel(834)2206

丼とつくろう! 男の料理!

包丁の使い方から基本を学びます。
対象 / 30歳代までのかた 日時 / 11月30日(水)午後6時30分～8時30分 会場 / 大町のサンパル秋田 材料費 / 500円
申し込み 11月18日(金)午前9時から勤労青少年ホームtel(824)5378

女性学習センターの講座

会場はサンパル秋田。申し込みは11月17日(木)午前9時から女性学習センターtel(824)7764

仕事帰りのリラクゼーション講座

ハーブ、フルーツ、ギターなどの音楽を聴き、疲れを癒します。11月29日(火)午後7時～8時。無料。先着30人 **プロに学ぶ行事食～お正月料理** 12月1日(木)午前10時15分～午後1時15分。材料費1,800円。先着24人 **プロに学ぶ行事食～クリスマス料理** 12月8日(木)午前10時15分～午後1時15分。材料費1,800円。先着24人

ボランティア養成講座

テーマは「ボランティアとは?」。日時 / 12月3日(土)午前10時～午後3時30分 会場 / 下新城の障害者生

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。



昭和60年の通町(写真奥が通町橋方向)

20年前の通町商店街です。
昔の街道の雰囲気を残す味のある通りでしたが、
歩道が狭く少々歩きづらいのが難点。雪道もたいへんでした。
そのため、歩道を広げ、店舗を建て替え、街並みを一新。
平成10年に現在の姿に生まれ変わりました。
快適に買い物に来てほしいという
お店の人たちのやさしい気持ちが、今の通町の姿です。